

[教育委員会 学校教育課 所管]

○通園通学バス運行業務に要する経費（10010204） 30,153,497 円（26,970,418 円）

決算書 P276

〈その他：1,697,000 円 一財：28,456,497 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：通学バス保護者負担金 1,361,000 円
- ・負担金：通園バス保護者負担金 336,000 円

（目的）

統廃合により遠距離通園通学となった園児・児童を対象に送迎バスを運行し園児・児童の利便性を確保する。

（内容）

- ・猿島幼稚園児を対象に通園バスを運行し、利用者には保護者負担金片道 1,000 円/月、往復 2,000 円/月とする。（小学校児童にバス利用者が居る世帯は無料）
- ・飯島小、神大実小、中川小、逆井山小学校の遠距離通学の児童を対象に通学バスを運行し、利用者には保護者負担金一世帯片道 1,000 円/月、往復 2,000 円/月とする。

（効果）

送迎バスを運行することにより、園児送迎の保護者負担と児童の遠距離通学による身体的負担の軽減と安全の確保を図ることができた。

○学校安全巡回業務に要する経費（10010206） 11,836,157 円（11,462,310 円） 決算書 P278

〈一財：11,836,157 円〉

（目的）

園児・児童・生徒の安全を確保するため、火災、盗難、不審者などによる不法行為等による事故を予防するとともに教育施設の安全性の向上に努める。

（内容）

学校安全巡回業務委託料 11,836,157 円

- ・業務はシルバー人材センターへ委託。
- ・幼稚園1園、小学校13校、中学校4校の計18ヵ所において、日常巡回スケジュール表を作成し固定及び巡回を実施。

※出入管理 ・外来者の受付

・校内での児童生徒のトラブルを発見した際の学校への通報

※巡回

・園舎、校舎内外の巡回及び幼稚園、学校周辺の巡回

（効果）

園児・児童・生徒の安全を確保し不法行為等による事故を予防し、教育施設の安全性の向上を図ることができた。

○小学校管理運営に要する経費（10020102） 130,134,615 円（129,003,880 円） 決算書 P286

〈その他：1,173,000 円 一財：128,961,615 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,173,000 円

（目的）

学校教育の効率的な運営を推進するために、各学校への経費を計上し児童の安心した教育環境の整備充実を図るとともに、情緒障害等のある児童の学校生活の支援をする。

（内容）

- ・校医、歯科医、薬剤師、用務員、介助補助講師への報酬等 46,045,429 円

- ・各学校の需用費及び通信費等 52,616,439 円
- ・複写機リース代等 2,392,673 円
- ・教材備品の購入 5,146,804 円
- ・日本スポーツ振興センター負担金等 2,633,558 円
- ・学校管理を目的として各学校へ配当した学校管理費 21,299,712 円

(小学校学校管理費 決算額)

(単位：円)

予算科目	金 額	予算科目	金 額
08 報償費	3,000	12 役務費	980,809
11 需用費	16,098,482	01 通信運搬費	144,000
01 消耗品費	11,290,121	03 手数料	836,809
02 燃料費	3,160,474	13 委託料	3,995,807
03 食糧費	218,488	16 原材料費	221,614
04 印刷製本費	383,589	合 計	21,299,712
06 修繕料	1,045,810		

(効果)

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備の充実や、情緒障害等のある児童の学校生活への支援を図ることができた。

○小学校教育振興に要する経費（10020201） 5,903,822 円（6,071,134 円） 決算書 P288

〈国・県：420,000 円 一財：5,483,822 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 420,000 円

(目的)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、児童の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ・理科教材備品、国語用、温室用消耗品費 1,628,826 円
- ・教育用パソコン使用料 140,400 円
- ・教育振興を目的として各学校へ配当した教育振興費 4,134,596 円

(小学校教育振興費 決算額)

(単位：円)

予算科目	金 額	予算科目	金 額
08 報償費	143,214	18 備品購入費	371,451
11 需用費	3,619,931	合 計	4,134,596
01 消耗品費	3,267,645		
06 修繕料	352,286		

(効果)

児童の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある学校づくりを推進することができた。

○要保護・準要保護児童就学援助事業に要する経費（10020202） 14,119,801 円（13,279,223 円）

決算書 P288

〈国・県：177,755 円 一財：13,942,046 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：要保護児童就学援助費補助金 51,000 円
- ・県補：被災児童生徒就学支援等事業補助金 126,755 円

(目的)

経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務

教育の円滑な実施を図る。

(内容)

対象者 235 名 (内被災者 1 名)

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。

(効果)

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な児童及び被災地からの児童への支援を図ることができた。

○小学校施設管理に要する経費 (10020301) 77,041,570 円 (90,460,764 円) 決算書 P290

〈一財：77,041,570 円〉

(目的)

小学校施設の維持管理を適切に行うことによって、学校教育の円滑な実施を図る。

(内容)

・プール関係薬品、コンピューター関係消耗品等	4,305,150 円
・学校パソコン修繕料等	338,364 円
・水質検査、浄化槽検査手数料等	938,300 円
・電気保安業務、警備業務、エレベータ保守等の委託料	19,399,804 円
・電算機器使用料、校地借上料	51,721,939 円
・各学校消火器購入費	338,013 円

(効果)

小学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

○小学校施設整備に要する経費 (10020302) 742,434,930 円 (32,036,808 円) 決算書 P292

〈国・県：106,655,000 円 地方債：496,200,000 円 一財：139,579,930 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：学校施設環境改善交付金 106,655,000 円
- ・地方債：小学校空調整備事業債 496,200,000 円

(目的)

小学校施設の整備を必要に応じて実施することによって、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

(内容)

各小学校の修繕料	14,706,090 円
各小学校の委託料	38,426,400 円
各小学校の工事請負費	689,302,440 円

主な修繕料

- | | |
|--------------|----------------|
| ・生子菅小学校プール修繕 | ・各小学校プールろ過装置修繕 |
| ・各小学校体育館照明修繕 | ・各小学校浄化槽修繕 |

主な委託

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ・七重小学校校舎大規模改造工事实施設計委託 | ・岩井第一小学校体育館耐力度調査委託 |
| ・各小学校空調設備工事監理委託 | |

主な工事

- | | |
|----------------|-----------------|
| ・各小学校空調設備工事 | ・各小学校ブロック塀等改修工事 |
| ・弓馬田小学校プール改修工事 | |

(効果)

小学校施設整備の実施により、児童の安全な学校環境を維持することができた。

○中学校管理運営に要する経費（10030102） 53,351,193 円（51,373,056 円） 決算書 P292

〈その他：567,180 円 一財：52,784,013 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 567,180 円

(目的)

学校教育の効率的な運営を推進するために各学校への経費を計上し、生徒の安心した教育環境の整備充実を図る。

(内容)

- ・校医、歯科医、薬剤師、用務員、介助補助講師への報酬等 6,451,426 円
- ・各学校の需用費及び通信費等 30,423,022 円
- ・複写機等リース代 460,284 円
- ・教材備品の購入 2,441,556 円
- ・日本スポーツ振興センター負担金 1,295,340 円
- ・学校管理を目的として各学校へ配当した学校管理費 12,279,565 円

(中学校学校管理費 決算額)

(単位：円)

予算科目		金 額	予算科目		金 額
11	需用費	9,817,911	12	役務費	391,487
	01 消耗品費	6,170,376		01 通信運搬費	122,000
	02 燃料費	1,888,537		03 手数料	269,487
	03 食糧費	113,876	13	委託料	1,786,328
	04 印刷製本費	458,273	16	原材料料費	283,839
	06 修繕料	1,186,849	合 計		12,279,565

(効果)

学校教育の効率的な運営を推進し、教育環境の整備充実を図ることができた。

○中学校教育振興に要する経費（10030201） 4,602,834 円（5,027,464 円） 決算書 P294

〈国・県：268,000 円 一財：4,334,834 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：理科教育振興費補助金 268,000 円

(目的)

創意を生かした特色ある学校づくりを通して、生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指す。

(内容)

- ・理科教材備品、需用費等 986,360 円
- ・バス借上料 75,600 円
- ・音楽教育交流事業補助金 1,744,369 円
- ・教育振興を目的として各学校へ配当した教育振興費 1,796,505 円

(中学校教育振興費 決算額)

(単位：円)

予算科目		金 額	予算科目		金 額
08	報償費	17,320	18	備品購入費	385,549
11	需用費	1,393,636	合 計		1,796,505
	01 消耗品費	1,393,636			

(効果)

生徒の学力向上と健全な心身の育成を目指し、教育振興のための教材の充実により特色ある

学校づくりを推進することができた。

○要保護・準要保護生徒就学援助事業に要する経費（10030202） 19,648,105 円（20,349,349 円）
決算書 P296

〈国・県：293,630 円 一財：19,354,475 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：要保護生徒就学援助費補助金 144,000 円
- ・県補：被災児童生徒就学支援等事業補助金 149,630 円

（目的）

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

（内容）

対象者 173 名（内被災者 1 名）

- ・要保護は、修学旅行費の支給及び疾病についての医療費を援助する。
- ・準要保護は、学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学生徒学用品費等、修学旅行費、学校給食費及び疾病についての医療費を援助する。

（効果）

保護者に対して必要な援助を行うことにより、経済的な理由によって就学困難な生徒への支援を図ることができた。

○中学校施設管理に要する経費（10030301） 24,994,478 円（27,918,975 円） 決算書 P296

〈一財：24,994,478 円〉

（目的）

中学校施設の維持管理を適切に行うことによって、学校教育の円滑な実施を図る。

（内容）

- ・プール関係薬品、コンピューター関係消耗品等 1,526,904 円
- ・学校パソコン等修繕料 164,916 円
- ・簡易専用水道管理検査、浄化槽検査等手数料 132,680 円
- ・電気保安業務、警備等の委託料 7,342,308 円
- ・電算機器使用料等 15,775,668 円
- ・各学校消火器購入費 52,002 円

（効果）

中学校施設の維持管理が適切に行われ、学校教育を円滑に実施することができた。

○中学校施設整備に要する経費（10030302） 396,062,901 円（29,440,432 円） 決算書 P298

〈国・県：74,468,000 円 地方債：261,300,000 一財：60,294,901 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：学校施設環境改善交付金 74,468,000 円
- ・地方債：中学校空調整備事業債 236,200,000 円
- ・地方債：岩井中学校武道場非構造部材耐震化事業債 25,100,000 円

（目的）

中学校施設の整備を必要に応じて実施することによって、危険防止及び安全な学校環境の維持を図る。

（内容）

- 各中学校の修繕料 5,367,069 円
- 各中学校の委託料 12,900,600 円

各中学校の工事請負費 377,622,432 円
生徒用椅子購入 172,800 円

主な修繕

- ・南中学校滅菌機修繕
- ・東中学校浄化槽修繕
- ・岩井中学校多目的トイレ修繕

主な委託

- ・東中学校、南中学校武道場非構造部材耐震化工事実施設計委託
- ・岩井中学校武道場非構造部材耐震化工事監理委託
- ・各中学校空調設備工事監理委託

主な工事

- ・各中学校空調設備工事
- ・岩井中学校武道場非構造部材耐震化工事
- ・岩井中学校昇降口前舗装改修工事
- ・猿島中学校サッシ改修工事

(効果)

中学校施設整備の実施により、生徒の安全な学校環境を維持することができた。

○幼稚園管理運営に要する経費（10040102） 10,251,427 円（10,974,805 円） 決算書 P300

〈その他：3,973,080 円 一財：6,278,347 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：幼稚園保育料 1,442,400 円
- ・負担金：日本スポーツ振興センター保護者負担金 10,080 円
- ・負担金：預かり保育保護者負担金 1,035,600 円
- ・諸収入：幼稚園給食費保護者納付金 1,485,000 円

(目的)

幼稚園教育の効率的な運営と推進をするために、各幼稚園への経費を計上し園児の安心した教育環境の整備充実を図る。情緒障害等のある園児の幼稚園生活の支援をする。

(内容)

- ・園医、歯科医、薬剤師、嘱託職員等への報酬等 4,928,268 円
- ・幼稚園の需用費及び通信費等 2,168,796 円
- ・給食サービス委託料 2,352,259 円
- ・複写機リース代等 22,864 円
- ・日本スポーツ振興センター負担金等 19,160 円
- ・幼稚園管理を目的として各幼稚園へ配当した幼稚園管理費 760,080 円

(幼稚園管理費 決算額)

(単位：円)

予 算 科 目	金 額	予 算 科 目	金 額
09 旅費	59,976	12 役務費	23,568
11 需用費	464,874	01 通信運搬費	1,968
01 消耗品費	302,017	03 手数料	21,600
02 燃料費	131,905	13 委託料	121,534
03 食糧費	6,000	14 使用料及び賃借料	49,392
04 印刷製本費	12,640	16 原材料費	10,000
06 修繕料	12,312	19 負担金補助及び交付金	30,736
合 計	760,080		

(効果)

幼稚園教育の効率的な運営を推進することができ、教育環境の整備充実を図ることができた。情緒障害等のある園児の幼稚園生活への支援を図ることができた。

○幼稚園就園奨励に要する経費（10040201） 19,828,140 円(20,128,040 円) 決算書 P302

[総務部 総務課 所管 43,740 円含む]

〈国・県：6,593,000 円 一財：13,235,140 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：幼稚園就園奨励費補助金 6,593,000 円

（目的）

私立幼稚園に在園する園児の保護者に対し補助金を交付することにより、幼児の就園を奨励し幼児教育の振興を図る。

（内容）

- ・私立幼稚園就園奨励費補助金 19,784,400 円

◎私立幼稚園就園奨励金内訳

対象区分	支給額 (円)	人数(名)
I 市民税非課税世帯	1,540,000	5
II 所得割非課税世帯	657,300	3
III 課税額 77,100 円以下	5,345,800	24
IV 課税額 211,200 円以下	9,315,300	82
V 課税額 211,200 円以上	2,926,000	18
合計	19,784,400	132

（効果）

保護者の負担軽減により、幼児教育の振興を図ることができた。

○幼稚園施設管理に要する経費（10040301） 1,478,499 円（978,491 円） 決算書 P304

〈一財：1,478,499 円〉

（目的）

幼稚園施設の維持管理を適切に行うことによって、幼稚園教育の円滑な実施を図る。

（内容）

- ・水質検査等手数料 17,400 円
- ・警備業務及び清掃業務等委託料 1,042,816 円
- ・園地借上料 418,283 円

（効果）

幼稚園施設の維持管理が適切に行われ、幼稚園教育を円滑に実施することができた。

○幼稚園施設整備に要する経費（10040302） 1,204,740 円（3,530,844 円） 決算書 P304

〈一財：1,204,740 円〉

（目的）

幼稚園施設の整備を必要に応じて実施することによって、危険防止及び安全な幼稚園環境の維持を図る。

（内容）

- 幼稚園の修繕料 232,740 円
- 幼稚園の工事請負費 972,000 円
- 主な修繕
 - ・猿島幼稚園保育室サッシ修繕
- 主な工事
 - ・猿島幼稚園遊具改修工事

（効果）

幼稚園施設整備の実施により、園児の安全な幼稚園環境を維持することができた。

○学校保健に要する経費（10060101） 10,593,346 円（10,603,947 円） 決算書 P340

〈一財：10,593,346 円〉

（目的）

健康管理を行うための各種検診検査を実施することによって、園児・児童・生徒及び教職員の健康づくりを推進し維持増進を図る。

（内容）

・学校医、学校歯科医、学校薬剤師への費用弁償	1,725,000 円
・報償費・需用費	534,844 円
・オージオメーター検査料等	833,593 円
・学校災害賠償補償保険料	305,176 円
・寄生虫、心臓病、尿検査等の委託料	6,561,579 円
・保健室用備品購入	502,864 円
・県学校保健会負担金等	130,290 円

（効果）

各種検診検査を実施することにより、園児・児童・生徒及び教職員の健康保持を図ることができた。

○岩井給食センター運営に要する経費（10060202） 245,668,103 円（255,058,397 円）

決算書 P342

〈その他：135,760,173 円 一財：109,907,930 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：電気使用料受入金	47,453 円
・諸収入：給食費保護者納付金	134,809,050 円
・諸収入：給食費保護者納付金過年度分	888,780 円
・諸収入：給食用スプーンセット売払金	14,890 円

（目的）

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

（内容）

年間給食実施日	199 日		
年間給食数及び人員	小学校	392,338食	2,049人
	中学校	185,137食	1,002人
	職員等	69,280食	355人

（効果）

食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、食育促進事業、学校訪問等を実施することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

○猿島給食センター運営に要する経費（10060203） 124,047,125 円（130,658,254 円）

決算書 P346

〈その他：47,609,172 円 一財：76,437,953 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：給食費保護者納付金	47,522,070 円
・諸収入：給食費保護者納付金過年度分	69,162 円
・諸収入：給食用スプーンセット売払金	17,940 円

(目的)

栄養バランスに配慮した安全・安心な給食を通し、児童生徒の心身ともに健全な発達と、正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ食に対する自己管理能力を養うことに資する。

(内容)

年間給食実施日	199 日		
年間給食数及び人員	小学校	132, 174食	668人
	中学校	66, 056食	350人
	職員等	27, 224食	137人

(効果)

食材は可能な限り地場産物を使用し、児童・生徒の健康管理と栄養バランスを考慮し、衛生管理に努め一層配慮した給食を提供することができた。また、家庭教育学級等に学校訪問し、食育指導等を行い会食することで、学校給食を身近なものとして捉え、食についての興味を持たせることができた。

(課題)

経年劣化による施設や調理機器の修繕が増加しており、計画的な修繕や機器の更新が必要。

[教育委員会 生涯学習課 所管]

○障害児教育に要する経費（10010304） 1, 997, 502 円（782, 186 円） 決算書 P282

[教育委員会 指導課 所管 818, 173 円含む]

〈国・県：1, 179, 329 円 一財：818, 173 円〉

＊特定財源積算根拠

・国委：放課後等福祉連携支援事業委託金 1, 179, 329 円

(目的)

近年利用者が増えている放課後デイサービスの利用に際し、子どもが安全かつ有意義に活動できるように家庭・学校・事業者（以下、三者）が連携するためのハンドブックを作成し、三者が引継ぎの仕方や情報の共有について共通理解を図ることができるようにする。

(内容)

- ・教育福祉連携研究地域運営協議会を設置し、学校や事業者等との連携・協力を推進する。
- ・先進地域の視察（徳島市、日野市）を行い、三者の連携状況を確認する。
- ・三者のよりよい連携のためにハンドブックを作成し、市内教育施設及び関係者に配布する。

(効果)

教育・福祉部局が連携し、それぞれの立場から意見を出し合い、内容の濃いハンドブックを作成・頒布することができた。

○社会教育推進に要する経費（10050102） 2, 400, 828 円（2, 358, 056 円） 決算書 P306

〈一財：2, 400, 828 円〉

(目的)

市民の多様化・高度化する学習活動やニーズに対応するため、各団体及び各機関と連携を図り生涯学習活動の促進を図る。

(内容)

- ・B S カレッジ（ばんどうシニアカレッジ）
実施回数：前期 5 回、後期 5 回
参加者数：前期 45 名、後期 45 名
- ・作品展
開催期間：平成 30 年 11 月 16 日～18 日 会場：総合体育館

- 入場者数：4,000名（延べ） 出品数：2,019点
- ・花いっぱい花壇コンクール
参加団体数：21団体（12団体・9小中学校）
- ・成人フェスティバル
開催日：平成31年1月13日 対象者数：552名
- ・中学生学校外ボランティア
活動回数：11回 登録者数：中学生86名
- ・活動団体補助金

（効果）

各種の講座・事業を通して、多数かつ幅広い年齢層の市民一人一人の生涯学習への意欲を高めることができた。

○伝統芸能育成に要する経費（10050103） 543,740円（558,664円） 決算書 P308

〈一財：543,740円〉

（目的）

坂東市の文化発展・振興のため、日本最古の芸能「能楽」を市民に紹介し、身近に触れ親しむことにより、能楽の世界を通じて伝統芸能の育成および文化意識の高揚を図る。

（内容）

- ・能楽教室 実施回数40回、参加人数14人

（効果）

能楽を身近な伝統芸能として楽しみながら、異年齢交流と、地域文化向上を図ることができた。

○社会教育主事に要する経費（10050104） 9,741,432円（9,629,220円） 決算書 P308

〈一財：9,741,432円〉

（目的）

より広範な住民の学習活動を視野に入れて、社会教育活動に対する指導・助言に加え、様々な場で行われている社会教育関連事業に協力していくこと、また、学習活動全般に関する企画・コーディネートといった役割が期待され、市民の生涯学習の充実を図る。

（内容）

- ・家庭教育や子育て支援に係る事業の企画・立案・実施
- ・県生涯学習課事業の推進及び実施
- ・社会教育主事や家庭教育支援者育成に係る助言・指導
- ・社会教育と学校の連携に係る調整及び立案

（効果）

学校・家庭・地域の連携協力を促進し、事業を通して地域の人的資源の有効な活用を図ることができた。また家庭教育講話を通して、社会で子どもを育てる重要性を伝えることができた。

○訪問型家庭教育支援事業に要する経費（10050105） 837,159円（738,527円） 決算書 P308

〈国・県：837,159円〉

＊特定財源積算根拠

- ・県委：訪問型家庭教育支援事業委託金 837,159円

（目的）

家族形態の変化や経済的問題、地域社会における地縁的なつながりの希薄化等により、様々な問題を抱え込み主体的な家庭教育が困難になっている家庭に、訪問型支援を中心とした幅広い支援を行い、家庭や子どもを地域で支える取組を推進する。

(内容)

- ・訪問型家庭教育支援推進協議会を設置し、学校や関係団体等との連携・協力の推進。
- ・家庭教育支援チームを設置し、家庭や学校等を訪問して、相談対応や家庭教育に関する情報や学習機会の提供。

(効果)

孤立し、相談することができずにいる保護者の気持ちを支えることで、不登校の解消を図ることができた。

○青少年育成に要する経費（10050201） 2,162,416 円（2,541,406 円） 決算書 P310

〈国・県：32,000 円 一財：2,130,416 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・県委：県事務処理特例交付金 32,000 円

(目的)

次代を担う青少年の健全育成及び自主性や社会参加意識の醸成を図る青少年活動の場の提供とその促進のため、関係諸機関や団体、地域社会が一体となり、環境づくりを推進する。

(内容)

- ・子ども会活動、高校生会活動、青少年育成市町村民会議活動
- ・青少年団体助成（ボーイスカウト、ガールスカウト）

(効果)

各青少年育成団体等の活動を助成・支援し、連携を図り、安全な環境づくりに努め、地域社会における青少年の健全育成の環境づくりを推進することができた。

○青少年センターに要する経費（10050202） 2,568,097 円（2,835,866 円） 決算書 P310

〈その他：20,260 円 一財：2,547,837 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・諸収入：青少年相談員店舗訪問業務補助金 20,260 円

(目的)

次代を担う青少年の健全育成のために、地域に密着した「青少年センター」を設置し、青少年関係団体との連携を図りながら青少年の健全育成に取り組む。また、急激な社会環境の変化や、高度情報化の進展により様々な問題が発生している状況にあり、そうした問題を未然・早期に防止するために相談・指導活動の充実を図る。

(内容)

- ・青少年相談
- ・青少年の指導（パトロール）
- ・各種イベントにおける健全育成啓発活動

(効果)

青少年の健全な育成及び非行の防止に関し、関係機関、団体と緊密な連携を保ち、効果的に活動を推進することができた。

○放課後子ども教室に要する経費（10050203） 12,844,724 円（12,457,635 円） 決算書 P312

〈国・県：3,270,000 円 その他：1,814,000 円 一財：7,760,724 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・県補：放課後子ども教室推進事業補助金 3,270,000 円
- ・負担金：放課後子ども教室保護者負担金 1,814,000 円

(目的)

放課後や休日に、小学生を対象として子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々

の参画を得て、子どもたちの勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、次代を担う子どもたちの健全育成を支援する。

(内容)

キッズクラブ

- ・実施校：七郷小学校、七重小学校、逆井山小学校、沓掛小学校
- ・実施日：各校週1回
- ・登録者数：小学1～6年 七郷小学校45名、七重小学校70名、
逆井山小学校4名、沓掛小学校25名
- ・指導者数：主任指導員 4名、指導員 22名

宿題塾

- ・実施校：岩井第一小学校、岩井第二小学校
- ・実施日：週5日、月～金（祝日、県民の日、学年末・年始休業日、夏季休業日のうち8月13日から8月16日、冬季休業日のうち12月28日から1月4日までを除く）
- ・実施場所：坂東市岩井4638番地 坂東宿題塾
- ・登録者数：小学4年～6年 岩井第一小学校54名 岩井第二小学校17名
- ・指導員数：主任指導員 1名、指導員 13名

ばんどうっ子クラブ

- ・実施回数：9回
- ・参加者数：35名

(効果)

子供たちは守られた環境の中で、各種の活動に積極的に参加し、活発にのびのびと学習することができ、健全育成を支援することができた。

〇七五三祝鑑賞会に要する経費（10050204） 606,824円（596,144円） 決算書 P314

〈一財：606,824円〉

(目的)

子どもたちの健全な成長を願い市全体として祝福し、観劇等を通して次代を担う子どもたちに夢と感動を与え、心の教育を目的とする。

(内容)

開催日：平成30年10月18日 会場：ベルフォーレ 対象者数：421名（市内在住5歳児）
影絵劇「三枚のおふだ」（劇団かかし座）

(効果)

幼少期の子どもたちに劇場の大ホールでの芸術鑑賞の機会を与え、観劇のマナーと情操教育を推進することができた。

〇わんぱく探検隊に要する経費（10050205） 291,912円（538,376円） 決算書 P314

〈一財：291,912円〉

(目的)

市内の青少年が、大自然の中で相互の交流と協力をしながら、専門家の指導のもとに自給的な生活を工夫し野営生活を行い、自然の中で生き抜く体験をとおして、たくましい心身を育成する。

(内容)

実施期間：平成30年8月9日～12日（3泊4日）

※H30は台風接近に伴い、中止。

参加予定者数：42名（小学4年～中学3年、協力者、指導者）

(効果)

台風接近に伴い中止。

○文化財保護に要する経費（10050301） 1,184,076 円（362,150 円） 決算書 P314

〈一財：1,184,076 円〉

(目的)

有形及び無形文化財を保護・保存し、それらを通して郷土の歴史、民俗、伝統文化を伝承していくとともに広く周知することにより、市民の文化的な生活の充実向上に役立てることを目的とする。

(内容)

- ・無形民俗文化財保存団体補助金（計 4 団体）
猿島ばやし保存会、猿島ばやし保存子供会、神田ばやし保存会、逆井本村祭ばやし保存会
- ・指定文化財補助金
県指定天然記念物 沓掛ノ大櫓折れ枝剪定事業
市指定文化財 木造十一面観音立像修繕事業

(効果)

文化財の修理修復事業及び団体への助成等により、有形・無形文化財の保護・保存に努め、市民の文化意識の高揚に役立てることができた。

○埋蔵文化財調査に要する経費（10050302） 1,219,834 円（955,582 円） 決算書 P316

〈一財：1,219,834 円〉

(目的)

地域の歴史と文化に根ざした歴史的遺産である埋蔵文化財を保護するために試掘・確認調査を行う。

(内容)

遺跡試掘調査

- ・民間宅地開発等に伴う試掘調査 12 件

(効果)

民間宅地開発等に伴う試掘・確認調査を行い歴史的遺産である埋蔵文化財を保護した。

○小中学生英語研修に要する経費（10050401） 3,439,910 円（3,404,084 円） 決算書 P316

〈その他：3,439,000 円 一財：910 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・繰入金：国際交流基金繰入金 2,824,000 円
- ・諸収入：英語研修個人負担金 615,000 円

(目的)

宿泊研修を通し英語力を高め国際社会に通じる人材の育成を図るとともに、研修終了後も自ら英語学習に研鑽を積み、周囲の英語学習に対する興味関心を高めさせ全体の学習意欲を向上させることを目的とする。

(内容)

国内英語研修施設『ブリティッシュ・ヒルズ』において宿泊研修を行い、レッスンや施設見学を通し、異文化体験や英会話を学習した。

実施期間：平成 30 年 8 月 24 日～27 日（3 泊 4 日間）

参加者：小学 6 年生 12 名 中学 1.2.3 年生 29 名 引率者：5 名

(効果)

国際交流・異文化体験の機会を提供し、小中学生の国際的な感覚を養った。

○岩井公民館運営に要する経費（10050501） 98,544,355 円（44,349,666 円） 決算書 P316

〈国・県：15,520,000 円 地方債：47,300,000 円 その他：1,577,648 円 一財：34,146,707 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（地域生活基盤施設事業） 15,520,000 円
- ・地方債：都市再生整備事業債 47,300,000 円
- ・使用料：行政財産使用料 1,355,877 円
- ・使用料：公民館使用料 193,600 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 26,401 円
- ・諸収入：公衆電話使用料 1,770 円

（目的）

市民の多様化する学習意欲に対応するため、岩井公民館施設の整備と利用の促進を図る。

（内容）

- ・需用費 14,247,316 円
消耗品費 474,680 円、燃料費 2,228,186 円、食糧費 9,696 円、光熱水費 10,418,790 円、修繕料 1,115,964 円
- ・役務費 429,491 円
通信運搬費 203,231 円、手数料 37,260 円、保険料 189,000 円
- ・委託料 16,883,658 円

（単位：円）

委 託 名	委託料	内 容
公民館清掃業務委託料	2,419,200	日常清掃・定期清掃年 4 回・窓ガラス・カーペット・換気扇清掃
自動ドア保守点検委託料	64,800	年 2 回
放送設備保守点検委託料	216,000	年 2 回
花壇管理委託料	349,920	年 2 回
市公共施設管理公社委託料	7,286,000	施設の維持管理
公民館管理委託料	3,291,538	夜間管理 303 日、昼間管理 68 日
アスベスト含有検査委託料	48,600	検査委託料
特殊建築物定期報告調査委託料	939,600	特殊建築物定期報告調査、隔年
岩井公民館大規模改修等工事監理委託料	2,268,000	岩井公民館大規模改修等工事監理委託

- ・使用料及び賃借料 313,546 円
- ・工事請負費 66,670,344 円
防犯カメラ設置工事費 790,344 円、岩井公民館大規模改修等工事費 65,880,000 円

（効果）

岩井公民館施設の整備と利用促進に寄与した。

○岩井公民館活動に要する経費（10050502） 1,599,479 円（1,669,500 円） 決算書 P318

〈一財：1,599,479 円〉

（目的）

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設するとともに、岩井公民館まつりを支援し、生涯学習活動を促進する。

（内容）

- ・報償費 1,035,000 円
定期学習講座 16 講座 258 名、単発・後期学習講座 6 講座 91 名
- ・旅費 6,240 円

- ・需用費 492,759 円
消耗品費 148,753 円、食糧費 30,396 円、印刷製本費 313,610 円
- ・役務費 41,280 円
通信運搬費 18,600 円、手数料 22,680 円
- ・使用料及び賃借料 16,200 円
- ・負担金補助及び交付金 8,000 円

(効果)

各種講座を通して、市民の学習・交流活動の機会を提供することができた。
また、岩井公民館利用促進に寄与した。

- ・第 32 回岩井公民館まつり 平成 30 年 7 月 6 日(金)、7 日(土)、8 日(日)実施
入場者数(参加団体含む) 約 2,500 名

○猿島公民館運営に要する経費(10050503) 10,426,888 円(9,469,669 円) 決算書 P320

〈その他:143,400 円 一財:10,283,488 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料:行政財産使用料 25,500 円
- ・使用料:公民館使用料 114,400 円
- ・諸収入:電子コピー複写サービス料 3,500 円

(目的)

公民館維持管理に支出する経費。施設内外の環境を整え、快適に利用できるようにする。

(内容)

- ・賃金 1,543,155 円
- ・需用費 5,590,663 円
消耗品費 345,638 円、燃料費 51,850 円、食糧費 2,764 円、光熱水費 4,891,030 円、
修繕料 229,381 円
- ・役務費 21,600 円
- ・委託料 2,871,037 円

(単位:円)

委 託 名	委 託 料	内 容
特殊建築物定期報告調査委託料	469,800	特殊建築物定期報告調査、隔年
複写機保守点検委託料	40,583	複写機保守点検委託
庭木等管理委託料	577,800	庭木等管理
公民館屋上点検業務委託料	32,400	年 1 回
公民館管理委託料	1,653,254	夜間管理 303 日、昼間管理 67 日
車いす用リフト保守点検委託料	97,200	年 1 回

- ・使用料及び賃借料 400,433 円

(効果)

公民館の施設内外の環境を整え、利用する方々が快適な活動運営が出来るように維持管理に努め、多数かつ幅広い年齢層の市民の利用が見られた。

○猿島公民館活動に要する経費(10050504) 1,224,562 円(1,300,363 円) 決算書 P322

〈一財:1,224,562 円〉

(目的)

市民の要望を的確に捉え、効果的な事業を計画し、学習・交流活動・発表の機会を提供。心豊かで生き生きとしたまちづくりを図る。

(内容)

- ・報償費 861,000 円

- 定期学習講座 16 講座 213 名、単発・後期学習講座 8 講座 125 名
- ・需用費 149,870 円
 - 消耗品費 140,714 円、食糧費 9,156 円、
- ・役務費 209,500 円
 - 通信運搬費 12,400 円、手数料 8,100 円、保険料 189,000 円
- ・使用料及び賃借料 4,192 円

(効果)

各種講座を通して、市民の学習・交流活動の機会を提供することができた。

また、猿島公民館利用促進に寄与した。

- ・第 13 回さしま公民館まつり 平成 31 年 2 月 22 日(金)、23 日(土)、24 日(日)実施
入場者数(参加団体含む) 約 2,100 名

○分館運営に要する経費(10050505) 12,034,601 円(11,711,420 円) 決算書 P322

〈その他:112,950 円 一財:11,921,651 円〉

***特定財源積算根拠**

- ・使用料:行政財産使用料 71,900 円
- ・使用料:神大実分館使用料 1,650 円
- ・諸収入:電子コピー複写サービス料 10,000 円
- ・諸収入:電気売払収入 29,400 円

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応するため、神大実分館施設の整備と利用の促進を図る。

(内容)

- ・報酬 6,374,000 円
- ・需用費 2,328,031 円
 - 消耗品費 212,771 円、燃料費 644,746 円、食糧費 3,240 円、光熱水費 1,067,836 円、修繕料 399,438 円
- ・役務費 405,019 円
 - 通信運搬費 208,019 円、手数料 8,000 円、保険料 189,000 円
- ・委託料 2,826,318 円 (単位:円)

委 託 名	委託料	内 容
神大実分館施設管理業務委託料	1,972,588	夜間管理 303 日、昼間管理 115 日
自動ドア保守点検委託料	64,800	年 2 回
分館清掃業務委託料	408,240	定期清掃年 6 回、窓ガラス
分館警備業務委託料	311,040	25,920 円×12 月
除草庭木管理委託料	35,250	
複写機保守点検委託料	34,400	@ ¥3.6×枚数

- ・使用料及び賃借料 68,509 円
- ・備品購入費 32,724 円

(効果)

神大実分館の施設整備と利用促進に寄与した。

○分館活動に要する経費(10050506) 3,161,500 円(3,193,750 円) 決算書 P324

〈一財:3,161,500 円〉

(目的)

市民の多様化する学習意欲に対応した各種の公民館講座を開設し、また、地域づくりのために活動している分館に対し助成等を行う。

(内容)

- ・報償費 933,000 円
定期学習講座 16 講座 174 名、単発学習講座 8 講座 271 名
- ・役務費 18,500 円
通信運搬費 18,500 円
- ・負担金補助及び交付金 2,210,000 円 (分館補助金)

(効果)

神大実分館の公民館講座を開設し、多様化・高度化するニーズに対する地域主体の学習環境づくりに寄与した。また、分館の活動を支援することにより、地域づくりに寄与することができた。

○コミュニティセンター運営に要する経費 (10050601) 7,506,357 円 (5,149,209 円)

決算書 P326

〈その他：202,320 円 一財：7,304,037 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：行政財産使用料 120,000 円
- ・諸収入：電気使用料受入金 82,200 円
- ・諸収入：公衆電話使用料 120 円

(目的)

市の文化体育の普及振興及び市民の福祉の増進を図り、潤い及び活力のある人間性豊かなまちづくりに寄与するため、既存施設の積極的な活用を図るとともに、施設の整備や備品の充実を図る。また、センターの環境整備に努める。

(内容)

- ①コミュニティセンター施設の整備と利用の促進
- ②各コミュニティセンターの環境整備
- ③地域づくりのためのコミュニティセンター活動を支援する。

- ・需用費 4,089,143 円
消耗品費 24,748 円、燃料費 122,391 円、光熱水費 1,949,080 円、修繕料 1,992,924 円
- ・役務費 241,794 円
通信運搬費 215,794 円、手数料 26,000 円
- ・委託料 1,231,880 円 (単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
昇降機設備保守点検委託料	689,472	新町コミセン
清掃業務委託料	264,600	
自動ドア保守点検委託料	32,400	蒔打コミセン
除草庭木管理委託料	245,408	

- ・使用料及び賃借料 1,111,940 円
- ・工事請負費 291,600 円 (七郷コミュニティセンター前広場整地工事)
- ・原材料費 540,000 円 (芝等購入費)

(効果)

各コミュニティセンターの施設整備と利用増進に寄与し、活動を支援した。

○逆井城跡公園管理に要する経費 (10050701) 11,665,752 円 (7,483,391 円) 決算書 P326

〈一財：11,665,752 円〉

(目的)

市民の憩いの場である城跡公園の環境美化を図り、利用者が快適で安全に利用できるよう維

持管理をする。

(内容)

- ・ 需用費 1,849,920 円
消耗品費 36,534 円、燃料費 61,713 円、光熱水費 422,369 円、修繕料 1,329,304 円
- ・ 役務費 102,192 円
通信運搬費 36,312 円、手数料 65,880 円
- ・ 委託料 5,049,120 円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
施設管理業務委託料	4,457,150	庭園内樹木刈込、樹木消毒・剪定、トイレ清掃 除草作業、開閉業務、公園内外の巡回警備等
警備業務委託料	220,320	機械警備
樹木伐採委託料	242,460	樹木伐採
トラクター保守点検委託料	42,790	トラクター保守点検
遊具点検委託料	86,400	遊具点検

- ・ 工事請負費 4,527,900 円
(簡易トイレ設置工事、既設トイレ改修工事、井楼矢倉解体工事)
- ・ 原材料費 136,620 円 (碎石購入、苗木購入)

(効果)

トイレ改修及び、増設により利用者のニーズに対応することができた。

[教育委員会 国体・五輪・スポーツ振興課 所管]

○学校体育振興に要する経費 (10060301) 14,937,798 円 (16,340,163 円) 決算書 P350

〈その他：15 円 一財：14,937,783 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・ 諸収入：中学校部活強化支援事業補助金預金利子 9 円
- ・ 諸収入：高等学校運動部活動強化支援事業補助金預金利子 6 円

(目的)

小中学校体育連盟の活動に対し、負担金及び補助金を交付することによりその活動を活発にし、生涯スポーツの動機付けを行う。

(内容)

小中学校体育連盟において、各種競技の市長杯大会や市中学校総合体育大会の開催及び県西・県大会への参加助成や市内小学校の陸上記録会を開催した。また、関東大会以上の大会に参加した学校に補助金を交付した。さらに運動部活動を強化、支援するために補助金を交付した。

(効果)

小中学生の競技力向上と競技人口の増大、生涯スポーツへの動機付けに効果があった。

○社会体育振興に要する経費 (10060302) 20,737,352 円 (36,905,669 円) 決算書 P350

〈その他：8,176,000 円 一財：12,561,352 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・ 繰入金：地域振興基金繰入金 3,300,000 円
- ・ 諸収入：スポーツ振興くじ (t o t o) 助成金 4,876,000 円

(目的)

市民の健康増進・維持に役立つ、誰もが手軽に始められるスポーツの普及啓発や日頃の練習成果を発揮するスポーツ大会を開催する。また、健康増進と体力の向上、スポーツを通じて地

域住民が親睦を深めるためにマラソン大会、体育祭の開催やスポーツ教室を開催することにより将来継続して実施できる程度の技術の向上と競技人口の増大を図りつつ、生涯にわたって健康で充実した生活を送れるようにする。

(内容)

- ・生涯スポーツ推進員、スポーツ推進委員の設置
- ・各種近隣大会の開催及びスポーツ教室の実施
- ・体育協会、スポーツ少年団への活動補助
- ・第28回坂東市いわい将門ハーフマラソン大会参加状況（H30）

部 門	申込者数	当日受付者数	完走者数	完走率
ハーフ一般	4, 196人	3, 686人	3, 491人	94.7%
10km一般	1, 022人	939人	871人	92.7%
5km 一般	667人	613人	579人	94.4%
5km中学生	414人	409人	374人	91.4%
3km小学生	234人	220人	208人	94.5%
1.2km親子ペア	622人	604人	580人	96.0%
合 計	7, 155人	6, 471人	6, 103人	94.3%

- ・スポーツ教室

参加状況 11教室 532名

教 室 名	参加人数
グラウンド・ゴルフ	9名
トレーニングマシン講習会	194名
バランスコンディショニング・チェア	30名
バランスコンディショニング・ヨガ	30名
ボディメイキング	22名
レディース&ジュニアゴルフ	14名
楽しく筋トレ	25名
健康ボウリング	20名
初心者ゴルフ	16名
スキー・スノーボード	68名
少年野球	104名

- ・猿島地域体育祭

参加者数 競技係員 226名
選手数 2, 496名

成 績

	優 勝	準優勝	第3位
行政区対抗総合の部	川端行政区	前山行政区	中東行政区

(効果)

レクリエーション大会やスポーツ大会を実施し、市民の体力づくりや健康増進に寄与した。また、マラソン大会の実施により、全国各地から参加者を得て市民と参加者との交流や坂東市のPRに貢献した。

○国民体育大会に要する経費（10060303） 23,200,251 円（新規事業） 決算書 P354

〈国・県：6,383,000 円 その他：5,000,000 円 一財：11,817,251 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・県補：国民体育大会リハーサル大会運営費補助金 6,383,000 円
- ・諸収入：国体関連事業費助成金 5,000,000 円

（目的）

第74回国民体育大会の開催に向けて、市民一人ひとりが国体の開催を誇りに思い、市民総参加の下、記憶に残る大会となるよう準備を進めるとともに、国体を契機とした市民協働の推進・スポーツ活動の普及推進を図る。

（内容）

- ・坂東市・守谷市・常総市合同の国体実行委員会による開催準備事業
- ・国体先催地視察事業
- ・第74回国民体育大会及びリハーサル大会に向けた市民協働推進事業
（児童・生徒による競技会観戦、おもてなし料理のふるまい、スポーツ・レクリエーション教室の開催）

（効果）

リハーサル大会「ジャパンオープンハンドボールトーナメント」を開催し、ボランティア活動、選手・観客等へのおもてなしなどの市民運動、また、学校応援観戦、ハンドボール教室の開催によるスポーツ活動の普及推進に寄与した。

○屋内体育施設運営に要する経費（10060401） 33,212,596 円（21,798,556 円） 決算書 P356

〈国・県：1,187,000 円 その他：5,767,867 円 一財：26,257,729 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・国補：社会資本整備総合交付金（住宅・建築物安全ストック形成事業）1,187,000 円
- ・使用料：行政財産使用料 28,027 円
- ・使用料：体育館使用料 3,920,650 円
- ・使用料：武道館使用料 163,550 円
- ・諸収入：国民体育大会準備事業負担金 925,640 円
- ・諸収入：スポーツ振興くじ（t o t o）助成金 730,000 円

（目的）

雨天時でも使用できる屋内体育施設（総合体育館、猿島体育館、猿島武道館）を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

（内容）

- ・需用費 5,022,210 円（消耗品費 200,530 円、燃料費 1,864,794 円、光熱水費 2,354,657 円、修繕料 602,229 円）

- ・役務費 375,245 円（通信運搬費 354,725 円、手数料 20,520 円）

- ・委託料 22,329,062 円 (単位：円)

委 託 名	委 託 料	内 容
放送設備保守点検委託	179,280	総合体育館放送設備保守点検
清掃業務委託	3,925,260	総合体育館・猿島体育館 日常清掃及び定期清掃
樹木管理委託	274,625	猿島体育館等 周辺樹木管理
体育施設管理委託	5,893,857	猿島体育館等 体育施設管理

空調設備保守点検委託	233,280	総合体育館・猿島体育館 空調設備保守点検 年2回
猿島体育館耐震補強工事実施設計委託	10,476,000	猿島体育館耐震補強工事の実施設計
特殊建築物定期報告調査委託	1,188,000	総合体育館と猿島体育館の定期報告調査（3年に1回）
樹木伐採委託料	158,760	猿島体育館枯木伐採

・使用料及び賃借料 755,679 円 (単位：円)

事業名	使用料	内 容
トイレ用殺菌消臭装置使用料	247,860	猿島体育館・猿島武道館
玄関マット等使用料	507,819	総合体育館・猿島体育館・猿島武道館

・工事請負費 1,332,720 円 (単位：円)

工事名	工事請負費
防犯カメラ設置工事	432,000
監視カメラ設備交換工事	529,200
総合体育館手摺設置工事	371,520

・備品購入費 3,397,680 円 (単位：円)

事業名	金額	内容
更衣室用コインロッカー購入	1,285,200	総合体育館男女更衣室に設置
ハンドボール競技用電光掲示板購入	1,655,640	システムカウンター
更衣室用長椅子購入	221,400	総合体育館男女更衣室に設置
卓球台購入	124,200	卓球場に設置
ランニングマシン下敷きゴムマット購入	68,040	トレーニング室に設置
扇風機購入	43,200	トレーニング室に設置

(効果)

体育館・武道館の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

○屋外体育施設運営に要する経費（10060402） 27,932,935 円（21,312,409 円） 決算書 P358

〈その他：5,278,450 円 一財：22,654,485 円〉

＊特定財源積算根拠

・使用料：行政財産使用料	240,000 円
・使用料：野球場使用料	872,300 円
・使用料：テニスコート使用料	2,199,450 円
・使用料：運動公園使用料	74,800 円
・使用料：緑のスポーツ広場使用料	853,400 円
・使用料：グラウンドゴルフ場使用料	1,038,500 円

(目的)

屋外体育施設（運動公園、野球場、テニスコート、緑のスポーツ広場、グラウンドゴルフ場）を安全に気持ちよく使用できるよう整備し、市民の体力維持増進に役立てる。

(内容)

- ・需用費 6,842,489 円（消耗品費 199,508 円、燃料費 47,630 円、光熱水費 5,655,589 円、修繕料 939,762 円）

・役務費 117,549 円（手数料 117,549 円）

・委託料 7,454,008 円（単位：円）

委 託 名	委 託 料	内 容
放送設備保守点検委託	177,120	岩井球場 放送設備保守点検 年 2 回
清掃業務委託	559,440	岩井球場・猿島球場 日常及び定期床・窓清掃
樹木管理委託	4,534,444	猿島球場・生子運動公園 杓掛球場・内野山運動公園 芝・除草等
夜間照明施設保守点検委託	153,900	猿島球場 夜間照明施設保守点検
グラウンドゴルフ場管理委託	2,029,104	グラウンドゴルフ場 管理委託

・使用料及び賃借料 4,978,509 円（単位：円）

事 業 名	使 用 料	内 容
仮設トイレ借上	527,040	駒跂グラウンドゴルフ場
土地借上料	4,451,469	猿島球場、駒跂グラウンドゴルフ場

・工事請負費 7,365,600 円（単位：円）

工事名	工事請負費
岩井球場内野整備工事	1,566,000
猿島球場ネットフェンス改修工事	4,752,000
生子運動公園フェンス改修工事	1,047,600

・原材料費 168,000 円（川砂購入費）

・備品購入費 1,006,780 円（単位：円）

事 業 名	金 額	内 容
施設用備品購入（テニスネット）	112,000	岩井テニスコート
施設用備品購入（サッカーゴール 2 組）	872,640	生子運動公園
施設用備品購入（ロールリール）	22,140	岩井球場

（効果）

屋外体育施設の施設環境を整え、利用者が快適に安全に利用できるよう維持管理に努め、生涯スポーツの普及に寄与した。

〔教育委員会 指導課 所管〕

○教育指導充実に要する経費（10010302） 27,937,671 円（41,900,481 円） 決算書 P278

〔教育委員会 学校教育課 所管 8,221,137 円含む〕

〈国・県：2,405,100 円 その他：1,500,000 円 一財：24,032,571 円〉

＊特定財源積算根拠

・県補：原子力・エネルギー教育支援事業補助金	1,609,200 円
・県補：理科教育設備整備費等補助金	471,000 円
・県委：学びの広場サポートプラン事業委託金	140,400 円
・県委：オリンピック・パラリンピック教育推進事業委託金	139,500 円

- ・ 県委：学校体育研究推進校事業委託金 45,000 円
- ・ 繰入金：地域振興基金繰入金 1,500,000 円

① 教科書関連事業 3,922,100 円 (2,513,581 円)

(目的)

- ・ 小中学校の児童生徒の教育指導に必要な教科書並びに指導書を整え、教育の充実に資するとともに、多様化する指導環境に対応することを目的とする。

(内容)

- ・ 主な事業経費は、おおむね4年に一度の教科書採択替えによる教師用教科書及び指導書等の購入で、教科指導の充実を図る。平成30年度は、市内小中学校に教師用教科書及び指導書を購入した。

(効果)

- ・ 教師用教科書は、児童生徒と同じものを使い、教科指導上の効果があがった。
- ・ 指導書に記載されている、それぞれの分野における様々な解説や用語集、ワークシート等を活用することで、教科の学習をより深く児童生徒に理解させることができた。
- ・ 指導書を活用することで、授業中の児童生徒への学習支援を、より効果的に進めることもできた。
- ・ 教師が教科書、指導書を有効に活用し、児童生徒一人一人にあった個に応じた学習を進め、確かな学力を身につけさせることができた。

② 魅力ある学校づくり推進事業 540,000 円 (560,000 円)

(目的)

- ・ 各小学校及び中学校区において、「居場所づくり」と「絆づくり」を行うことにより、児童生徒が「学校が楽しい」「みんなと何かをするのは楽しい」「授業に主体的に取り組んでいる」「授業がよくわかる」と感じることができるよう魅力ある学校づくりを推進し、不登校・いじめの未然防止を図る。

(内容)

- ・ 各学校において、児童生徒が学校や学級の人間関係を円滑にしていくための研修を、市内小学校の5年生及び中学校の1年生を中心に実施した。

(効果)

- ・ 相手に良い印象を与える表情や身だしなみ、思いやりのある接し方など、よりよい人間関係をつくるために意識すべき内容について学ぶことができた。

③ 原子力・エネルギー教育支援事業 1,609,200 円 (1,598,400 円)

(目的)

- ・ 教材・教具等の活用によって、生徒の原子力及びエネルギーに関する基礎知識を普及させることを目的とする。

(内容)

- ・ 再生エネルギー実験セット等を活用してのエネルギーについての学習

(効果)

- ・ 各種実験セットの教材・教具を活用することによって、新エネルギーに対する生徒の理解を深めることができた。

④ 学びの広場サポートプラン事業 140,400 円 (691,800 円)

(目的)

- ・ 小学校4・5年生を対象として、算数の内容を系統的にまとめた学習教材を使用し、補的な学習の場を充実することにより四則計算等の知識・技能の定着を図ることを目的とする。
- ・ 中学校1・2年生を対象として、基礎的・基本的な知識・技能等に関する問題からなる学習教材等を活用し一人ひとりの基礎学力の定着を図ることを目的とする。

(内容)

- ・各小学校第4・5学年の各学級に「学びの広場サポーター」を一人ずつ派遣して、教員と共に児童の学習を支援する。学習内容は、小学校第1学年から該当学年1学期までの計算問題等で、県作成の学習教材を活用して行う。
- ・サポーター派遣の希望のあった中学校に対して、1・2年生の学級に「学びの広場サポーター」を一人ずつ派遣し、教員と共に生徒の学習を支援する。学習内容は、県が作成した基礎的・基本的な知識・技能等に関する問題からなる学習教材を活用する。

(効果)

- ・小学4・5年生については、猛暑のため児童の健康に配慮し、中止とした。
- ・個別指導が充実し、自分のつまずきに気付いたり、既習内容を思い出したりしながら、少しずつステップアップすることができた。
- ・苦手な問題を繰り返し解くことによって、正答率が上がり、計算力の向上が見られた。
- ・サポーターの生徒に対する積極的な関わりにより、課題に意欲的に取り組むようになった。また、課題を解決していく中で、課題の達成感や今後の向上心につなげることができた。

⑤ 学力向上推進事業委託料 6,300,000 円 (20,000,000 円)

(目的)

- ・学力向上のために、アセスメントを基盤とした施策の実施を通して児童生徒の学力向上を図る。

(内容)

- ・総合学力調査・意識調査の結果を基に学力に関する実態を把握し、課題解決に向けた施策を実施する。
- ・中学1年生を対象としたサマースクールを実施する。
- ・デジタル教材やプリント教材を活用して個に応じた指導を実施する。

(効果)

- ・中学校では、総合学力調査の課題をもとに数学や英語の基礎・基本の定着を図ることができた。県学力診断のためのテストでは、市平均点が着実に向上した。

○外国語指導助手配置に要する経費 (10010306) 46,278,000 円 (46,720,800 円) 決算書 P284
(一財：46,278,000 円)

(目的)

- ・小学校における外国語活動の充実に努めるとともに、外国語活動に対する興味・関心を高め外国人との交流を通してコミュニケーションの素地づくりの推進を図る。
- ・中学校における英語教育の充実に努めるとともに、実践的コミュニケーション能力の基礎を養う。
- ・小中学校の児童生徒の外国語活動や英語教育に際し、外国人が授業に参加することにより、国際理解教育や人権教育の充実に努めることを目的とする。

(内容)

- ・小学校13校に対し9名配置する。
 - ア 学習指導要領に基づく、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案、環境整備の援助をする。
 - イ 小学校における外国語活動で、歌や、チャンツ、ゲーム、スモールトークなど、英語の楽しさが味わえるような活動をする。
 - ウ 学校の主催する秋祭り、運動会、卒業式等へ参加する。
 - エ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。
 - オ 小学校教職員に対する研修を行う。

- ・中学校4校に対し4名を配置する。

- ア 学習指導要領に基づく年間指導計画、学習指導案、授業等作成時の情報提供、企画提案をする。
- イ 中学校における英語の授業のウォーミングアップ、導入、ドリル、コミュニケーション活動、日本人教師とのインタラクションなどを工夫して行う。
- ウ 中学校における英語教育で使用する教材研究と教材作成及び教材の提供をする。
- エ 学校の主催する文化祭、体育祭、卒業式等へ参加する。
- オ 授業の反省、分析、評価への参加及び、学習指導に関する情報提供をする。
- カ インタラクティブフォーラム、スピーチコンテスト参加生徒の練習を補助する。
- キ 中学校教職員に対する研修を行う。
- ク 幼稚園、認定こども園へ訪問し、園児とのふれあいを行う。

(効果)

- ・ネイティブの発音に触れることができ、コミュニケーション能力の育成が図れている。
- ・小学生から、ALTと自然にコミュニケーションを図ることができるため、中学校英語教育との接続が図れている。
- ・外国人と接することにより、自分と異なる文化や考えを尊重する心が育ち、国際理解教育の充実が図れている。

○学校図書館支援センター推進事業に要する経費 (10010307) 4,164,000 円 (4,176,000 円)

決算書 P284

〈一財：4,164,000 円〉

(目的)

- ・学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図る。

(内容)

- ・指導課内に学校図書館支援センターを設置する。
- ・各校に1名、学校図書館協力員を配置する。
 - ア 学校図書館担当教諭の指導のもと、学校図書の整備や学校図書館環境の充実を図る。
 - イ 読み聞かせや図書紹介など、学校図書館を活用した学習活動への協力を行う。
- ・支援スタッフによる巡回指導を行う。
 - ア 学校図書館支援センター事務局との連携のもと、各校の学校図書館担当教諭、協力員への指導助言を行う。

(効果)

- ・全ての小・中学校に学校図書館協力員を配置するとともに、協力員をサポートする巡回指導員として支援スタッフを派遣することで、学校図書館をよりよく機能させ、豊かな読書活動や学校図書館を活用した学習活動の推進を図ることができた。

○T T 特別配置事業に要する経費 (10010309) 13,667,792 円 (14,315,785 円) 決算書 P284

〈一財：13,667,792 円〉

(目的)

- ・県及び国の加配措置のない小中学校、並びに複式学級のある学校に対して、T T 非常勤講師を派遣することで、個に応じた学習指導の充実を図ることを目的とする。

(内容)

- ・加配措置のない小規模校（弓馬田小、飯島小、七郷小、長須小）並びに複式学級のある学校（内野山小）に対し、T T 非常勤講師を派遣する。また、学力向上に課題のある学校に対し、必要に応じてT T 非常勤講師を派遣する。

(効果)

- ・該当校において、児童一人一人にきめ細かな学習指導を実施することができた。

[教育委員会 市民音楽ホール 所管]

○市民音楽ホール運営に要する経費(10050901) 64,575,705 円(79,229,292 円) 決算書 P332

〈その他:18,461,572 円 一財:46,114,133 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料:音楽ホール使用料 7,459,242 円
- ・繰入金:地域振興基金繰入金 11,000,000 円
- ・諸収入:電子コピー複写サービス料 2,330 円

(目的)

本市における芸術・文化活動の拠点として、優れた音響を誇る音楽ホールで、施設の長所を生かした個性ある事業の展開を図るために、施設内外の環境を整え、来館者に安全と快適さを提供し、市民の文化意識の高揚と心豊かな市民生活に寄与する。

(内容)

- ・音楽ホール利用可能日数 307 日 使用日数 256 日 稼働率 83%
- ・需用費 20,055,214 円
 - 消耗品費 662,629 円 燃料費 1,856,086 円 食糧費 10,000 円
 - 印刷製本費 30,240 円 光熱水費 13,575,859 円 修繕料 3,920,400 円
- ・役務費 943,438 円
- ・委託料 27,515,222 円 (単位:円)

委 託 名	委 託 料	内 容
清掃業務委託	7,633,267	日常清掃(毎日)・定期清掃(年8回)
施設設備管理業務委託	6,998,400	施設管理(年12回)
市公共施設管理公社委託	1,381,000	芝・樹木の管理(年間)
舞台保守管理業務委託	3,456,000	吊物(年4回)音響(年2回) 照明設備の保守(年1回)
自動ドア・エレベーター 保守管理業務委託	943,920	自動ドア(年4回) エレベーター(年12回)
ピアノ保守管理業務委託	462,672	ピアノ5台(年1回)
施設広報作成業務委託	810,000	「森からの手紙」(年4回)全戸配布
施設監視カメラシステム 保守管理業務委託	270,000	監視カメラ・モニター機器(年2回)
雑草除去委託	432,000	山林の除草、下草と古木伐採(年1回)
屋内消火栓ホース耐圧試験委託	129,600	屋内消火栓ホースの試験(2年に1回)
施設管理システム保守点検委託	42,651	施設管理システム保守(年12回)
複写機保守点検委託	20,112	複写機保守(年12回)
特殊建築物定期報告調査委託	939,600	特殊建築物定期報告調査(2年に1回)
舞台音響設備等改修工事 実施設計委託	3,996,000	舞台音響設備等改修工事实施設計

- ・使用料及び賃借料 3,076,541 円
 - 電算機器使用料 451,428 円
 - 土地借上料(3件分) 2,095,679 円
 - 放送受信料 37,980 円
 - リースマット使用料 489,240 円

駐車場使用料	400 円
複写機使用料	1,814 円
・備品購入費	1,142,867 円
施設用備品購入費	132,311 円
公用車購入費	1,010,556 円
・負担金補助及び交付金	11,753,793 円
公立文化施設協議会負担金	43,000 円
事務研修負担金	10,000 円
文化振興事業団補助金	11,700,793 円

文化芸術事業等を実施し、市民文化の向上及び振興を図るとともに、豊かな市民文化の創造に寄与することを目的に年13本の自主事業に取り組んだ。

(効果)

市民の芸術文化活動の拠点として、様々なジャンルの催し物を実施し好評を得ている。市民の多様な活動の場にも安全・安心な施設として利用され、市民文化の高揚が図れた。

[教育委員会 図書館 所管]

○岩井図書館運営に要する経費(10050802) 10,163,562 円(10,547,391 円) 決算書 P328

〈その他:25,670 円 一財:10,137,892 円〉

*特定財源積算根拠

・諸収入:電子コピー複写サービス料	12,170 円
・諸収入:図書館利用カード再発行手数料	13,500 円

(目的)

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

(内容)

◎利用状況

(1) 貸出数及びサービス件数

	開館 日数	貸出 点数	貸出 者数	予約 点数	レファレンス サービス	複写 枚数	WEB 貸出 延長	WEB 予約 点数
4 月	25	9,788	2,569	150	187	85	215	180
5 月	25	10,325	2,541	160	176	115	209	196
6 月	25	11,270	2,853	148	228	102	229	213
7 月	26	12,371	3,629	217	290	79	260	178
8 月	27	18,775	4,566	162	328	39	258	206
9 月	14	6,754	1,736	90	94	42	181	147
10 月	25	11,014	2,540	127	130	125	181	232
11 月	25	9,815	2,571	164	139	86	205	190
12 月	22	11,963	2,568	161	115	58	268	240
1 月	22	11,071	2,374	124	126	317	223	182
2 月	23	9,407	2,422	162	160	90	238	217
3 月	25	10,311	2,999	191	152	79	273	233
合計	284	132,864	33,368	1,856	2,125	1,217	2,740	2,414
1 日平均		468	117	7	8	4	8	7

◎図書館の催し物

(1) おはなし会

・毎週土曜日開催（幼児・児童対象）	49回	594人参加
・毎週水曜日開催（乳幼児・保護者対象）	44回	206人参加

(2) 絵本の世界を楽しむ会（幼児・児童対象） 3回 45人参加

(3) 講談社おはなし隊（幼児・児童対象） 1回 24人参加

(4) こども映画会（幼児・児童対象） 4回 188人参加

(5) 図書館探検隊（児童対象） 1回 15人参加

(6) 人形劇（幼児・児童対象） 1回 85人参加

(7) 朗読おはなしの森（一般対象） 1回 79人参加

(8) おひろめBOOKS（一般対象） 6回 20人参加

(9) ブックスタート（猿島図書館共同事業） 12回 309人参加

(10) 出張おはなし会（保育所・幼稚園・小学校・中学校対象） 10校

(11) 出張ブックトーク（小学校対象） 1校

(12) 職場体験・インターンシップ・職場実習受入 4校

(13) 図書館来館・見学（小学校等） 7校

(効果)

コンピュータシステムを活用した図書館サービスや様々な催し物の開催、学校等との連携により、市民の読書環境意欲の向上につながった。また、ブックスタート事業により、乳児期からの読書の楽しさや絵本を介しての親子のふれあいを認識してもらい、乳幼児の健全な育成を支援することができた。

一方、インターネット上で利用者が予約や貸出延長をしたり、My本棚や読書マラソンなども追加され、利便性の向上が図れた。

○岩井図書館資料に要する経費（10050803） 7,121,785 円（7,024,200 円） 決算書 P330

〈一財：7,121,785 円〉

(目的)

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

(内容)

図書館資料購入点数及び蔵書点数		(単位：点)	
		購入点数	蔵書点数
図書資料（一般・児童・紙芝居）		3,003	131,242
視聴覚資料	DVD	38	1,118
〃	ビデオ	0	1,304
〃	CD	35	5,643
〃	カセットテープ	0	919
計		3,076	140,226

雑誌 50 誌

新聞 8 紙

(効果)

幅広い分野の資料を様々な媒体で収集するとともに、市民の要求に応じた資料を収集することで情報の提供が図れた。

○猿島図書館運営に要する経費（10050804） 1,460,040 円（1,477,779 円） 決算書 P330

〈その他：5,200 円 一財：1,454,840 円〉

＊特定財源積算根拠

・諸収入：図書館利用カード再発行手数料 5,200 円

（目的）

生涯学習の拠点としての機能を充実し、市民の多種多様な学習活動や知的要求、文化的要望に応えるため、資料の整備充実に努め、自由で公平な資料提供を中心とする図書館活動と市内小中学校等との連携により、教育・文化の振興を図る。

（内容）

◎利用状況

(1) 貸出数及びサービス件数

	開館日数	貸出点数	貸出者数	予約点数	レファレンスサービス	複写枚数
4 月	26	6,489	1,502	69	40	52
5 月	26	5,211	1,590	78	66	108
6 月	19	4,950	1,238	50	37	42
7 月	26	6,420	2,064	93	83	38
8 月	27	10,416	2,415	89	84	244
9 月	18	4,912	1,323	88	57	48
10 月	26	5,244	1,554	107	54	78
11 月	26	5,138	1,565	71	66	81
12 月	22	6,013	1,448	81	68	22
1 月	23	6,658	1,511	76	62	48
2 月	24	5,390	1,644	64	71	25
3 月	26	5,548	1,684	100	80	126
合計	289	72,389	19,538	966	768	912
1 日平均		250	68	3	3	3

◎図書館の催し物

(1) おはなし会

・毎週土曜日開催（幼児・児童対象）	44 回	361 人参加
・毎週木曜日開催（乳幼児対象）	31 回	107 人参加
・特別企画	4 回	176 人参加

(2) 映画会

・名作映画会	5 回	1,045 人参加
--------	-----	-----------

(3) ファミリーコンサート

1 回	149 人参加
-----	---------

(4) 押し花しおり講座

2 回	255 人参加
-----	---------

(5) 講談社おはなし隊（幼児・児童対象）

1 件	65 人参加
-----	--------

(6) 出張おはなし会（保育所・幼稚園・小学校対象）

6 件

(7) 職場体験・実習受入

3 件

(8) 図書館来館・見学（小学校等）

3 件

◎ミューズまつり（猿島図書館・猿島資料館）2 月 23 日（土）、24 日（日）

ブックリサイクル・名作映画会・ファミリーコンサート・坂東市名産品コーナー・押し花体験コーナー等、猿島図書館・猿島資料館合同のイベントを行った。

（効果）

各種催し物の開催を通じて、市民が読書や文化活動に関心をもつ機会を提供し、図書館利用へとつなげることができた。また、一般市民や中学生のボランティアと共に催し物などを行うことで、図書館活動に対しての理解を深めた。さらに学校との連携を強化することで団体貸出

など読書環境の向上につながった。

○猿島図書館資料に要する経費（10050805） 5,996,739 円（5,994,933 円） 決算書 P332

〈一財：5,996,739 円〉

（目的）

市民からの多種多様な生涯学習や文化的要望に応え、かつ学校教育を援助できるように、社会の動向や個々のニーズに即した様々な媒体の図書館資料を収集・整理・提供し、市民の文化の向上に資する。

（内容）

図書館資料購入点数及び蔵書点数 (単位：点)

	購入点数	蔵書点数
図書資料（一般・児童・紙芝居）	2,799	108,704
視聴覚資料 DVD	34	893
〃 ビデオ	0	2,570
〃 CD	56	4,024
計	2,889	116,191

雑誌購入 86 誌

新聞購入 9 紙

（効果）

利用者が求める図書資料の提供が図れた。基本的図書に重点をおいて購入し、資料の重複購入がないよう各図書館の特徴を生かしながら資料整備をすすめることができた。また、資料館の企画と合わせた資料を収集・提供するなど、坂東郷土館ミュージズとして利用者へのサービスの相乗効果を得ることができた。

〔教育委員会 資料館 所管〕

○坂東郷土館ミュージズ管理に要する経費（10051001） 18,791,762 円（17,132,168 円）

決算書 P336

〈その他：149,110 円 一財：18,642,652 円〉

＊特定財源積算根拠

- ・使用料：郷土館使用料 36,300 円
- ・使用料：行政財産使用料 97,100 円
- ・諸収入：電子コピー複写サービス料 10,110 円
- ・諸収入：公衆電話使用料 5,600 円

（目的）

利用者に安全で快適な環境を提供し、より一層の利用促進を図る。

（内容）

資料館と図書館を併せたミュージズ全体の施設維持管理費

- ・需用費 12,298,599 円
- ・役務費 138,756 円
- ・委託料 5,442,201 円

(単位：円)

委 託 名	委託料	内 容
天体望遠鏡保守点検委託	302,400	本体・光学系統の定期検査調整
天体観測ドーム清掃委託	211,680	駆動部清掃点検・調整等
清掃業務委託	2,088,487	日常清掃、前庭・池清掃等
自動ドア保守点検委託	181,440	定期点検調整

樹木等管理委託	507,600	剪定、草刈り、薬剤散布
樹木伐採委託	130,800	倒木処理等
エレベーター保守点検委託	959,040	点検調整、遠隔監視
特定建築物環境衛生管理委託	297,000	空気環境測定、害虫駆除
空調等自動制御装置保守点検委託	648,000	中央監視自動制御機器点検調整
複写機保守点検委託	50,954	
池ろ過装置保守点検委託	64,800	

・使用料及び賃借料 912,206 円 (単位: 円)

リースマット等使用料	371,496	マット・モップ、消臭機器
複写機使用料	1,445	
防犯カメラシステム使用料	518,400	
印刷機使用料	20,865	

(効果)

施設・設備の適正な管理に努めることによって、利用者の安全性、快適性が確保できた。

○資料館運営に要する経費 (10051002) 7,376,804 円 (9,113,689 円) 決算書 P338

〈一財: 7,376,804 円〉

(目的)

郷土の歴史や文化、芸術作品に触れる機会を提供するなど、身近に文化的環境を用意することで、住民の文化意識の向上を図り、郷土への理解と関心を高める。

(内容)

◇企画展示

- (1) 特別展 明治 150 年ミューズ特別展「二世五姓田芳柳が描いた激動の幕末・明治」
《特別公開》萬蔵院寺宝『明治天皇紀附図稿本(全四巻)』

平成 30 年 10 月 27 日(土) ～ 平成 31 年 1 月 14 日(月・祝)

明治天皇の御事蹟を描いた『明治天皇紀附図』の制作過程を知ることができる「稿本」を初公開し、二世芳柳の作品を通して激動の幕末・明治を紹介した。

- (2) 企画展「日本山岳会エベレスト初登頂を撮った男 - 報道カメラマン 木村勝久 - 」

平成 30 年 3 月 17 日(土) ～ 6 月 17 日(日)

1960 年の慶應義塾大学ヒマルチュリ初登頂、1970 年の日本山岳会エベレスト初登頂にカメラマンとして同行し、過酷な自然に挑戦する登山隊の活動を記録した報道カメラマン木村勝久を紹介した。

- (3) 企画展「墨の美 絵と書が魅せるクール・ジャパン！」

平成 30 年 7 月 7 日(土) ～ 9 月 24 日(月・祝)

南画や文人画、書作品など“墨”を用いて制作された郷土ゆかりの作家の美術品を展示し静謐でクールな日本伝統の書画の魅力を紹介した。

- (4) 企画展「郷土のアスリートたち～忘れ得ぬ興奮と感動の瞬間～」

平成 31 年 2 月 23 日(土) ～ 5 月 19 日(日)

郷土ゆかりのスポーツ選手の活躍や市内で開催されたスポーツイベントを中心に、体育施設の整備に係るエピソードや前回・次回の茨城国体やオリンピックなどを交え、坂東市のスポーツの歩みを紹介した。

◇ロビー展示

- (1) 「地球環境世界児童画コンテスト優秀作品展」

平成 30 年 7 月 7 日(土) ～ 9 月 2 日(日)

「みんなの宝物、地球」をテーマに描かれた「地球環境世界児童画コンテスト」優秀作品から各国の子どもたちの絵を展示した。

(2)「宇宙展 - 太陽系惑星から深宇宙 -」

平成 30 年 9 月 8 日(土) ～ 12 月 16 日(日)

太陽系の惑星や月の満ち欠け、流星・銀河などのパネルを展示し、神秘的な深宇宙の様子を紹介した。

◇所蔵美術品展示

二世五姓田芳柳をはじめ横山大観、下村観山、木村武山などの郷土ゆかりの作家の日本画・洋画・版画・陶磁器などの作品を展示した。

(1)平成 30 年 3 月 17 日(土) ～ 6 月 17 日(日)

(2)平成 31 年 2 月 23 日(土) ～ 5 月 19 日(日)

◇展示室・ギャラリーの貸出し

(1)第 28 回書道日新会書展 平成 30 年 10 月 3 日(水) ～ 10 月 8 日(月)

(2)先生たちの美術展 7 平成 31 年 1 月 20 日(日) ～ 2 月 3 日(日)

(3)坂東ひな飾り展 平成 31 年 2 月 10 日(日) ～ 3 月 3 日(日)

◇所蔵資料の貸出し等

(1)神奈川県立歴史博物館

企画展「真明解・明治美術/増殖する新メディア - 神奈川県立博物館 50 年の精華 -」

6 月 1 日(金) ～ 10 月 11 日(木) 所蔵美術品 11 点貸出し

(2)古河街角美術館 企画展「坂東郷土館ミュージーズコレクション展」

10 月 18 日(木) ～ 12 月 18 日(火) 所蔵美術品 33 点貸出し

(3)東京新聞 猿島茶特集記事(全 3 回)掲載

中山元成胸像(茨城県立農業大学校 岩井キャンパス内)画像データ貸出し

(4)市川市文化ミュージアム「市川市史 歴史編 まつりごとの展開」掲載

坂東市然山西遺跡出土「豊田」銘文字瓦画像データ貸出し

(5)立命館名誉教授 文学博士 福田晃 論文掲載

平将門坐像(国王神社蔵)画像データ貸出し

(6)㈱アジアンドキュメンタリーズ CS 放送『高島屋と美の世界<誰が袖好み>』

「明治のころの養蚕風景」画像データ貸出し

(7)麗澤大学 「日本茶初輸出さしま茶ブランドの価値向上・発信事業」に関する

調査研究報告書 「下総新製 御銘茶号價評格」画像データ貸出し

(8)㈱ドキュメンタリージャパン NHK BS プレミアム 『英雄たちの選択<平将門>』

将門錦絵等 12 点撮影・画像使用

(9)㈱ハウフルス テレビ東京『出沒！アド街ック天国』

「平親王将門」画像データ貸出し

◇天体観望

(1)天体講座 10 回実施 298 名参加

(2)太陽観望 30 回実施 490 名参加

◇ミュージーズまつり 平成31年2月23日(土)、24日(日)

資料館・猿島図書館合同のイベントを実施した。

(効果)

展覧会の開催等を通して、市民が優れた芸術文化に親しむ機会を創出することができ、刊行した展示図録等もおおむね好評だった。

また画像データの提供や研究者への協力依頼も多くなっており、所蔵資料や成果に定評がある。

郷土の歴史や文化を紹介することで、市民が郷土に対する理解を深めるとともに、天体講座を通して天文・宇宙への興味・関心を高めることができた。